

# 「とちぎグリーン農業」の推進

河内農業振興事務所経営普及部

河内地域の地域戦略 「伝えよう、つなげよう！河内地域の農村活力向上」  
「イノベーション5」による園芸立国かわちの実現  
普及指導計画の戦略課題名 「持続的に発展できる地域農業の推進」

【キーワード：栃木県環境負荷低減事業活動事業計画、バイオ炭 活動期間：令和4年～（継続中）】

## 抄録

- ・「とちぎグリーン農業推進方針」に基づき、関係機関・団体と連携しながら、各種施策の推進に取り組んでいます。
- ・栃木県環境負荷低減事業活動実施計画の認定（みどり認定）について、JA 専門部等を中心に推進を行った結果、令和7年12月末現在29件（570名）となりました。
- ・温室効果ガス排出削減に効果のあるバイオ炭（もみ殻くん炭）施用実証ほを設置し、農業者に取組事例の紹介を行いました。併せて、イベント等で消費者に対してPRを図りました。

## 1 取組の背景・ねらい

令和5年3月に策定された「とちぎグリーン農業推進方針」に基づき、河内管内においても「環境負荷の低減」と「収益性の向上」を両立する農業生産の実現を目指しています。その中で、本施策への理解向上、加速的な普及を図るため、市町・JA等と連携し、みどり認定のグループ申請推進やバイオ炭の展示ほ設置を進めました。

## 2 活動対象

### (1) 対象名

JA生産者組織、とちぎグリーン農業志向者

### (2) 対象の概要

JA うつのみや苺専門部（河内支部28名、上三川支部67名）・和牛改良専門部（17名）  
・肥育牛部会等各専門部（17名）、とちぎグリーン農業志向者

## 3 活動の内容

### (1) 指導・支援の体制

経営指導課が中心となり、部内の各課及びJAうつのみや、宇都宮市、上三川町と連携しながら指導・支援を行っています。

### (2) 活動経過

#### ア みどり認定取得推進

JAと連携して各専門部役員会でみどり認定取得（グループ申請）の合意形成を図り、品目ごとに推進資料を作成し、各専門部員に推進を行いました。計画作成にあたっては、専門部員に計画記載項目を網羅したアンケート形式の調査を行うことで効率化を図りました。

また、新たな環境負荷低減の取組を目指すみどり認定取得者の変更計画の作成を支援しました。

#### イ バイオ炭（もみ殻くん炭）取組推進

実証ほを設置し、栽培講習会等において、もみ殻くん炭施用による炭素貯留（温室効果ガスの排出削減）について周知を図りました。

また、宇都宮市と連携し、10月にうつのみやグリーンマルシェ、11月に宇都宮市農林業祭に出展して、環境に優しいもみ殻くん炭を施用した米の試食による消費者への理解促進を行いました。

### 4 活動の成果

#### (1) 県推進方針に基づく計画認定推進（みどり認定）

JA 専門部を中心にみどり認定を推進した結果、新たに4専門部（129名）がグループ申請を行いました。個人申請者も含め、令和7年12月末現在、管内のみどり認定取得件数は29件（570名）となりました。

また、みどり認定取得者の計画変更も行い、農業改良資金を活用した新たな環境負荷低減の取組を支援することができました。

表 みどり認定数の推移

	認定件数		グループ申請した品目（注2）		
	うち個人申請	うちグループ申請			
R5	5	4 (4)	1	(90)	梨
R6	17	9 (9)	8	(351)	りんご、にら、いちご、トマト、アスパラガス
~R7.12	7	3 (3)	4	(129)	いちご、肉用牛
合計	29	16 (16)	13	(570)	

（注1）括弧内は、認定件数中の認定者数を示している。

（注2）JA専門部において申請された品目を示している。

#### (2) バイオ炭（もみ殻くん炭）取組推進

栽培講習会等において、もみ殻くん炭を連続施用したほ場における水稻の生育状況について、生産者へ周知することができました。また、イベントでのもみ殻くん炭を施用した米の試食を通して温室効果ガス削減の仕組みや、とちぎグリーン農業について、消費者の理解を深めることができました。



農林業祭での試食の様子

### 5 今後の課題と方向

#### (1) さらなる計画認定の推進

JA と連携し、専門部に対してグループ申請推進を拡大するとともに、環境保全型農業直接支払交付金取組グループや個人農業者への認定を進めます。また、関係機関・団体と連携して、流通関係者・消費者へ「みどり認定」の取組に対する理解促進を図ります。

#### (2) もみ殻くん炭の施用の推進

これまでの実証ほ等の結果を周知するとともに、今後は、もみ殻くん炭の施用拡大に向け、生産者への取組を広げるとともに、消費者への理解促進に取り組んでいきます。